

■第11回神戸文学賞佳作作品

第三回

炎の氣管

矢口 耕一

絵／谷口和市



「わしはようやく相手を見くびっていたのに気付き、それから家令の細川殿に断つてな、奥のものをいくつか見せて歩いた。それが一つとして目利きの違ったものがない。腹切り融川様まで知っているのだ。……あなたも

ご存知のように、わしらがこれまで眼にしてきた鑑定というものは、まず紙の質・墨の質、さては画幅の手摺れ具合から古さを考え、あとは印章・落款の真偽をたよりに、誰そのものと決める。まあそう言った遣り方が、あの異人のやり口はまるで違う。……どうやらヘネロサどのの頭の中には、各流派家伝の美質の在り方が、時代の順にきちんと並べられていると見える。……描かれた画面の気韻生動の強弱・骨法と設色の様式、それに鈎勒の特徴などを考え合せ、何派の誰とあやまたずに言い当てるのだ。……えらい勉強をしたものと思うが、日本人の中にさえこんな例は見たことがない」

「そうでしたか。私もついこの間、あの人の美術説といふ本を読みましたが、してみると、やはり本物ですな」

「うむ。……それに岡倉君という人も仲々熱心で、話してみるとよく勉強している。大変真面目そうで、何でも鑑画会の方では書記をやっていると云っておった」

「そういう人達と研究するのなら、張り合いがありますね」

「しかしだ。何か気になる。鑑定の確かさは認めるが、どこかが違うようだ。西洋の絵をとおして物を見ていると言うのか、いやギリシャの美術が支那の絵に影響しているだとか、この絵はイタリヤの誰その絵に匹敵するなどと云つてな」

雅邦はそれに柔和な笑みを泛べた。

「それは仕方のないことでしょう。子供の時分から絵を見て育った素地が、西洋にあるのでしょうから」

「そうか。そう考えれば納得がゆくな」

芳崖は頷いて杯を口へ運んだ。

「北斎の絵など、父上からよく見せられたなどと言っておったがなあ……ま、そういうわけで、わしも兜をぬい

だ、いさぎよく。……金を貰うのにいさぎよくは可笑しいが、その援助とやらを承知した。そうだ、あの二十円はそっくりしている筈だ。橋本さん半分持つてゆけばよい」

「いえ、この所は家内が何とかやっているようです。それに、じき兵学校の月給日ですから」

「なに遠慮するには及ばない。間もなくヨシも医者から帰ってくるから、ぜひ持つて行って頂こう。お互いに苦しいのだ。……それどころか、橋本さんにはえらく世話になっている。島津公の仕事を通して頂かなければ、今頃は一家四人が干乾しになっているところだ。お陰でこの二年というもの、内職にも出ず、固い飯ばかり喰っていたせいで、近頃は雑炊の味をとんと忘れてしまった」

「で、奥方の具合はいかがですか？」

「当人はかせだと言っているが、今日は順太郎も付けて無理に医者へやった。……梅雨に入ってからどうもよくない。わしと二人で熱だ咳だと騒ぐ仕末だ。それに、ここで金粉を撒くと必ずあとがわるいようだ。ま、それにも増して、永の貧乏ぐらして躰がいたみ切っているのに違いない」

雅邦は頷き、溜息をついた。

「まったく。貧乏にはあきるほど付合ってきましたが、先様は一向にあきる様子がありません。……勝川院先生の所も大分お困りのご様子だそうです」

「本当かね。それは気が付かなかつたな。そうと知っていたら、島津様の絵は師匠にお願いするのだった」

「いえ、……実は、あなたにはお話しなかったが、結城正明さんがあの話を私の所へ持つてくる前に、お師匠のお邸へ伺っているのです」

「ほう」

「しかし勝川院様はあのご気性です。結城さんは叱られたと言っていましたよ」

「それはまたなぜ？」

「お師匠は、痩せても枯れても自分は將軍家の奥絵師、

敵とも思っている薩摩藩に、頭を下げて筆を執ることなどできぬ。そう言われ、揚句に徳川家三百年間の恩顧というやつを、いやと言う程きかされたそうです。……ですが、結城さんの見た所では、絵筆を執られぬ先生の姿はお寂しそうだと言います。近頃は、私も身の周りの苦勞にかまけて伺っていませんが、あの大きな方が随分とお痩せになったとか……」

「そうですか……」

芳崖は苦痛をこらえるように唇を噛んだ。

「ご気性のきつい方だが、根がやさしいだけにお氣の毒だ。……若い頃にはわしもずい分……」

言いかけて口をつぐんだ。

芳崖の胸に一別以来久しい師匠の面影が佇んだ。そこに若い日の己もいた。彼は目まぐるしく去っていった年月を懐しく見詰めた。

（自分はよく師匠から叱られたものだ。その為いつか、師匠が自分を嫌っているのだと思ひこむようになった。あれは下谷の摩利支天堂の襖絵を描いた時だった。自分と結城正明が師の供をし、自分には麒麟への彩付けが命じられた。古法に従えば麒麟は黄土一色の濃淡で仕上げることに定まっている。しかし自分には筆を執る前から一つの目論見があった。麒麟の姿態に躍動感を与えるには腹の色を少しく変えた方がよい。そこで黄土色に朱を混入して塗上げた。出来映えは思った通り生気があふれていた。しかし師匠は一瞥するや立腹し、洗い直せと言われた。自分はそれに抗辯し、古人の涎ばかり甜めていては、絵師として呼吸をしている心地がしませぬと言った。その言葉に師匠は激怒し、狩野の画法が守れぬと言うなら、この場から門を去れと言われた。自分も腹が立っていたから黙ってその場を立った。氣配に驚いた結城が追いかけてきて訳を尋ねたが、自分はそれに「師匠は絵を知り給わぬのだ」とうそぶいて出てきてしまった。あの折、雅邦と立嶽が仲に入ってくれたため、破門は赦されたが、自分はいよいよ師に心を閉ざした。だが

それは間違っていた。間もなく自分は故郷へ帰り、豊浦藩毛利家で父同様に絵師として仕え、食禄三十石を摂る身となった。あの頃をふり返って見ると、自分にとって安政五年六年という年は、安穩な暮らしの中にいたことがわかる。殊に、先君元運様のご長女・鑄姫のご婚儀に先立って、六曲一夏の屏風へ花鳥を描き、次いで鑄姫のご肖像を仕上げた頃のことは忘れることができない。あの時姫は十八であったが、気の勝つお顔が凛々しく、あでやかでありながら清々しいお方であった。その頃自分は縁あって藩士鳥山左エ門の息女ヨシと夫婦になった。また赤子の頃から抱いてきた知友の息子順太郎を、養子に貰い受け、和やかな月日を過ごしていた。……あれは鑄姫のご婚礼のあった年だから、万延元年だったろう。江戸の師匠から書状が届いた。前の年に江戸城の本丸が焼落ち、その復旧が着々と進みつつあるが、仕上げの飾り絵を描くのに、手助けが必要であるから直ぐに来てくれと言ふ文面であった。思いがけぬ事であったから、自分は驚きもし嬉しくもあった。早速藩の許しを貰い、単身江戸へ向った。画所へ着くと師匠は玄關まで出迎えてくれ、嬉しさを隠そうともなさらずねぎらいの言葉をかけてくれた。酒肴が用意され、久々に同門の人々と顔を合わせた席で、師匠はこう仰言られた。「摩利支天堂の麒麟の腹はまだ紅いままでいるぞ。この者達に洗い直すよう言渡したが、言うことを聞かぬ弟子ばかりでな」そう言う師匠の前に、自分は己の心のやましが差しく、顔が上げられなかった。……しかし時勢の流れは再び師匠と自分の仲を割いた。幕府が長州征伐を決議した日、お城から戻られた師匠はそっと自分を呼び「かよな仕儀でそなたとは又別れることになった。この身は幕臣、そなたは長藩の臣、今日よりは敵味方の仲じゃが随分軋を勞ってくれ」そう言って淋しげに笑われた。……以来師匠に逢っていない。奥絵師は幕府の高禄を食むばかりでなく、諸大名からの画幅鑑定依頼がしきりで、それが莫大な収益になっていた。画所にあつては殿

様と呼ばれ、多くの門人にしづかれてきた。豊かな暮らしより知らぬ師匠が、貧苦の中に逼塞していると思うと、寂しさがひとしお身に沁みる」

芳崖は深い息をつき、眼の端を手の甲でぬぐった。雅邦もまた黙然と盃の内を見つめている。

芳崖は盃を口に運び、気を変えて話し始めた。

「つい先だつての事だが、この所しばらく話を怠けておつたので、天気もよし、久しぶりに敦盛でも復習したいと思って、市兵衛町へ出かけていった。松本金太夫と喋っている内、先生近頃はどうしていますと聞かから、実はこれこれで、ヘネロサという異人と新しい絵の研究をすることになったと話した。すると、ああその人のことなら聞いたことがありますという返事だ。どうして知つてると訊ねると、自分は直かに知らないが、師匠の宝生九郎の話によると、一昨年あたり梅若の所へ弟子入りのした毛唐人がいて、確かその名前だった。弟子入りとはいつても、師匠の梅若の方が月に三度出稽古にゆくんと言ふ。その行った先が本郷加賀屋敷の一番館だと言ふんだ。それではやはり当人に違いないと言ふことで、大変驚いた」

「フェノロサという人は妙に日本を好んでいる様子です。竜池会にも入っていて、日本画復興の演説を度々やっています。私はその演説を本にしたものを見ましたし、胆にこたえました」

「どんなことを書いているのかね？」

「美術新説という題がっていました。私は友信さんから借りて読んだのですが、古美術復興で名の高い、例の竜池会で出したものです」

「その会は、絵画共進会から油絵を閉めだした連中だと聞いたな。農商務省の役人が大分おるって話だが……」

「そうです。フェノロサどのも幹事をやっているとか」

「で、読まれてどんなふうでした？」

「こんな事を書いていましたな。……詩にしろ絵にしろ、美術が目的とする真の姿というものは、技術の精巧

さや、無条件な自然の写生にあるのではない。美術家の魂に生じた妙想こそにある。見る者聞く者の心に、熱い感動を呼び起こせるものが真の妙想だ。……洋画は単に自然を実写して事足れりとしているが、自然のすべてに妙想が存する訳ではない。また、西洋画でやかましく言う陰影の究理も、元来陰影というものが濃淡を表わす一つの方法に過ぎないのだから、それにこだわり過ぎれば理屈を画面へ描くことになりかねない。……第三に日本画には鈎勒こうらといって線描きの法があるが、洋風画にはそれが無い。絵画というものは、天然の実物に支配されな



い自由なものであるから、線の佳麗さは画面の総合と筆力の美を顕し、妙想を精確にすることができる。……とまあ日本画の美を称揚していました。それに、文人画の批評が適確で気持がよかった。……今の日本人は文人画を好み喜んで飾っているが、あれは絵画ではない。文人画を絵と呼ぶのは、絵を見て音楽だと言うに等しい。もしそこに妙想があるとすれば、それは書いてある漢詩の妙想であり、絵は単に添え物として利用されているに過ぎない。今にしてこの職能錯誤の画風を捨て去らねば、遂に真の日本美術の起こる機はないだろう。油絵が上か

ら、文人画が底石となつて、間で日本画を磨り潰しているのが、日本美術界の現況だ。……こんなふうでした」
「ふうむ……」

芳崖は嬉しそうにあげをなでた。

「なるほど凄いいことを言ったものだ。確かにその通りだ。……わしも先日友信さんに逢つていろいろと話したが、へネロサドのの尽力で、官界にも日本美術を復興させようという機運が高まっているらしい。これは橋本さん、我々が絵を世に問うべき千載一偶の機会であるかも知れないぞ。……この間もな、へネロサドのと打合せをした時、あなたの話が出た。先方もよく知つていて、ぜひ描いて欲しいと言つておつた。来年にはその鑑画会が大々的に展覧会をやるといふので、わしも今構想を立てているが、あなたもぜひ描いて下さい。わしからもお願ひする」

「ええ、喜んで出品させて頂きます。一度そのフェノロサと言う人に逢いたいですね」

「それがいいな。天氣が定まつたら二人で加賀屋敷を訪ねてみよう。岡倉君がわしらの話を通じてくれるのだが、これから永く世話になると思ふから、あなたと二人で何か描いて上げたらよいかも知れぬ」

外では雨が小降りになり、障子の辺りに明りがさしていた。

「そろそろお暇いしなくては」

雅邦は赤い顔をなでた。

「もう少しいいでしょう、じきにヨシも戻る。で、祝儀は九月末ということですか？」

「そうですね。その時分なれば季節もよし、節子の準備も整いますから。……古い事を言うようですが、近頃、嬉しそうな節子の様子を見ていてふと思つたのですが、……

……あの頃、震えて私に縋りついた幼い節子を抱いて、こんな明るい日が来るなどと想像もできませんでした。……

……いかに狂気とは言え、母親がわが子を火中に投げようとするとは……あの頃はまるで世界中が地獄に見えまし

た。……もとはと言えば私の不明に責めがあったので。例の彰義隊騒ぎで江戸は火の海になるといふ噂でしたから、師匠の知行所が埼玉にあるのを幸いに、妻のために子供達を連れてそこへ行くように出してやり、私は一人江戸に残りました。ところが江戸は至つて安穩、後でわかつた事ですが妻の方が大変で、矢玉に逐われてさんざ難儀をしたのです。そのせいですっかり神経を痛め、江戸へ戻つてすぐに気が狂つてしまいました」

「わしは国許にいて、こちらの様子は少しも知らなかったが、まことに奥方には気の毒な事をした。……亡くなられて何年になるのかな」

「さよう、今の家内と二年になりますから、今年が八周年になります。去年は七回忌でしたが、相変らずの不如意で、塔婆も立ててやれませんでした」

「どうだろう橋本さん、例の金で法事をやったら。それなら節子さんにも安心してここへ来て貰えるだろう」

「そうですね。申訳けないがそうして頂こうか。何やら氣持が晴々してきました」

「ま、少し呑んで。わしは常々不思議に思ふのだが、橋本さんはえらい苦勞の中にながら、どうしてあのような静かな絵が描けるのだろうか」

「そう言う事を考えたことはありませんが、何か心の一点に朔風の吹いているような所があるように思います。諦念と申すのか、苦勞したせいで、絵のほかの一切を諦めてしまったせいかも知れません」

二人は顔き合い、交々に語つて、陽の差しこみ始めた座敷で盃を上げていた。

(つづく)

□第12回

神戸文学賞作品募集

本誌は昭和51年に創刊15周年記念として神戸文学賞・神戸女流文学賞を創設いたしました。これまで左記の通りに各賞の受賞作が決定しておりますが、第11回の募集より、さらに賞の向上をはかるため「神戸文学賞」の名称に統一、受賞作を一作品として、現在、広く作品を募集いたしております。

- ・第一回神戸文学賞「島之内ブルース」(田藤新1 尼崎市) 同女流文学賞「ベットの背景」(小倉弘子1 大阪市)
- ・第二回神戸文学賞「捨捨て」(奥野忠昭1 大阪府柏原市) 「生活」(吉峰正人1 神戸市)
- ・(この回の神戸女流文学賞は該当なしで、神戸文学賞を1作が受賞)
- ・第三回神戸文学賞「自由と正義の水たまり」(蒼竜一1 奈良市) 同女流文学賞「夢の消滅」(大原由記子1 高知市)
- ・第四回神戸文学賞「溶ける闇」(高木敏克1 神戸市) 同女流文学賞「影と棲む」(田口佳子1 伊丹市)
- ・第五回神戸文学賞「該当作なし、同女流文学賞「痕跡」(久保田匡子1 大阪市)
- ・第六回神戸文学賞「ガチャマン」(南禅満作1 神戸市) 同女流文学賞「該当作なし」
- ・第七回神戸文学賞「凶鳥の群」(徳留 節1 京都市) 同女流文学賞「花いちもんめ」(新光江1 鳥取市)
- ・第八回神戸文学賞「昔の眠」(服部洋介1 神戸市) 同女流文学賞「薔薇の登音」(菊池佐紀1 愛媛県)
- ・第九回神戸女流文学賞「ストラルプラグ」(桑井朋子1 高石市) 「いちじく」(字山 翠1 北九州市)
- ・(この回の神戸文学賞は該当なしで、神戸女流文学賞を1作が受賞)
- ・第十回神戸文学賞「おとんナ海賊」(塚田照夫1 長崎市) 「オレンジ色の闇」(舟木かな子1 神戸市)
- ・第十一回神戸文学賞「馴父記」(田能千世子1 茨木市)
- ・(この回より神戸文学賞と同女流文学賞を一本化)

ここに第12回文学賞を公募するにあたり、多数の意欲的御投稿をお願いするとともに清新かつ強力な作品の出現を期待する次第です。

△募集要項▽

- 一、応募作品は小説とし、応募資格は問いません。ただし応募作品数は一篇に限ります。
- 一、応募作品は未発表原稿、または締切以前、一年未満に発行の同人誌に掲載したものに限りません。
- 一、原稿枚数は四百字詰70枚。
- 一、原稿には住所、本名、年齢、職業、略歴を明記し、四百字程度の作品梗概をつけて下さい。
- 一、締切りは八月三十一日(当日消印有効)
- 一、受賞作品発表は本誌昭和六十三年新年号誌上で、同号より作品を掲載します。
- 一、原稿の返却、選考経過などに関する問い合わせには応じかねます。
- 一、受賞作品の著作権は本誌に属します。
- 一、受賞作品には副賞として賞金三拾万円が贈られます。
- 一、原稿の送り先、お問い合わせは、神戸市中央区東町一―三の一 大神ビル九階 月刊神戸っ子「神戸文学賞係」まで。
- 電話〇七八―三三一―二二四六

△選考委員▽島 京子・杜山 悠 他(予定)

主催／月刊神戸っ子

第2回神戸っ子倶楽部参加イベント
国際ジャパネスク歌舞伎

歌舞伎十八番
「勸進帳」外



愛読者のためのコミュニケーションサロン



●事務局●

〒650 神戸市中央区東町113ノ1大神ビル9F
月刊神戸っ子内 ☎078(331)2246

“神戸っ子倶楽部”

にご入会下さい。

年会費

10,000円 です。

★神戸っ子倶楽部の会員には
素敵なイベントにご招待、ご優待します
★会員の方には「月刊神戸っ子」を
1年間お届けします。

■'87・10月17日(土)、18日(日)両日

■神戸文化ホール・大ホール

一般¥4,000/会員無料

● Kobecco club 会員情報

会員特別料金ごあんない

主催/神戸アルパトロス

第3回納涼船上パーティー

協賛/サッポロビール/月刊神戸っ子・サン
トノーレ・コパカバーナ・神戸っ子倶楽部

●ラテンミュージックナイト “サンバ デ クルージング”

7月26日<日> 淡路フェリー「やえしほ丸」1800トン

P.M. 6:00~P.M. 8:30 のりば 中突堤ポートタワー南200米



大人男性 ¥10,000

●神戸っ子倶楽部会員 ¥9,000

女性 ¥9,000

●神戸っ子倶楽部会員 ¥8,000

中高生 ¥5,000

演奏/安藤義則トリオ 片岡学 (Tp) 江藤嘉昭 (As)

松岡年宏 (G) 滝えり子 (Vo)

出演/コパカバーナ 本場のサンパチーム/月刊神戸っ子サンパチーム

●神戸っ子倶楽部事務局へお申込み下さい ☎078(331)2246

★催物ごあんない

堀郁子ディナーショー

7/2 宝塚チボリ

P.M 6:30

P.M 8:30

¥12,000

お申込み エトワ ☎078(332)1755



ブラン・ドウ・ブランバリ祭

シャンソン 麻鳥千穂

7/14 京町筋 ブラン・ドウ・ブラン

P.M. 6.00

P.M. 8.30

¥15,000 ディナーショー

お申込み ブラン・ドウ・ブラン

☎(078)321-1455

オールスタイルモードピア竣工

6月6日(土) PM12:15より

オールスタイル・モードピア(川上勉社長)が、ファッションタウンに6月6日 Openする。圧巻は新谷瑠紀さんの彫刻10体がモードピアを彩り、50人によるギネスブック入りともいえるテープカットと序幕式のセレモニーが内海重典さんの演出で披露される。司会は楠田枝里子。

7月7日「小鼓会」PM7:00~

丹波の美酒で“七夕の宴”
但馬の味

会場/西村屋

会費 ¥6,000

お申込み/月刊神戸っ子

☎078(331)2246

神戸開港120年

歌とピアノで綴る

海の譜 7/24 P.M 6:00

松本幸三と門下生12名による

生田文化会館

¥2,000

お申込み/松本幸三☎(078)912-7293

現代版モガ・モボコンクールでハッスル!



神戸ドレスメーカー学院<福富芳美院長>が、5月4日神戸開港120年記念にメリケンパークで“現代版モガ・モボコンクール”を主催。若ものたちのファッション感覚が楽しいこの催しには、晴天もあって大勢の観客が詰めかけた。優勝はチャップリンに扮した男性でした。

港の子供写生大会

6月7日(日)午前11:00~午後4時

旧神戸商工会議所ビル前

写生場所/京橋周辺

持参品/お弁当・お絵書き道具

お父さん、お母さん、先生もどうぞ。

主催/旧神戸商工会議所ビル

保存をお願いする会

あじわいは
うらわ
潤いです。

美しい水の精とともに、おいしさが膳に咲きました。
京料理の伝統を守って、味わいの極意にせま。
「わらびの里」のお料理。
ここに晴れを誘います。



京料理 菅屋店

わらびの里

芦屋市打出小橋町30
TEL(0797)23・5666
午前11時~午後10時(駐車場有り)
■京懐石5,000円より

京都本店 TEL(075)591・0911
新宿店 TEL(03)349・8789

Summer

Get Your Body into Bowling

Wonderful



M.Pin



ボウリングは心と体の栄養源!
ただ今、グランド六甲では“ストライク愛ランド”キャンペーンを
実施中。期間中グループコンペをされた方には、ステッカ
ーやワッペンなど楽しいキャラクターグッズ
をプレゼント。ぜひ、このチャンス
にゆかいな仲間をさそって、
フレンドリースト
ライク!



神戸市灘区友田町5-2-3 (国鉄六甲道駅南へ3分、
国道2号線沿) ☎078(841)3151 駐車場完備(180台収容)



神戸のうまいもとドリンキング

★日本料理

- 讃岐名代うどん **あこや亭**
布引店 ☎231-6300 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-8377
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188
ポーアイプラザ店 ☎303-3232
- 北海道郷土料理 **夷**
中央区中山手通1-4-13 ☎331-7770
東門筋東門会館ビル1階
- 和食 **食くれな**
三宮生田新道浜側中央KCビル2F ☎331-0494
- 料亭 **布引大し**
中央区船内町4-8-19 ☎221-1945
- たこ焼 **たちばな**
三宮センター街(旧柳屋) ☎331-0572
- 民芸酒食事処 **五事**
炭焼ステーキ
元町3丁目山側 ☎391-3156
- 炭焼やきとり **北リドリ**
中央区北長狭通2-5-1 ☎391-3028
タイシンサンセットビル2F
- そば処 **木曾路**
手打ちうどん
フラワーロード市役所前KEビルB1F ☎231-1295
- どじょう **吾作**
中央区元町通2-7-20 ☎321-0539
- 織しゃぶ **三十三間堂**
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111
- 割烹 **京銀座**
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111
- 手打そば **つる庵**
市役所花時計北・ハニールビルB1 ☎331-0260
- 季節茶屋 **一輪一房**
中央区三宮町1-8-1 ☎331-2280
さんプラザB1F
- 天ぷら **天ふじ**
中央区下山手通2-11-24 ☎392-3630
大金ビル1F
- SAKE & KAISEKI **喜兵衛**
中央区山本通2-1-1 ☎242-5411
コーナーハウス2階
- 懐石料理 **馳走**
中央区山本通4-26 ☎222-6022
- 蟹十き **千石船**
郷土料理
さんちか店 ☎391-4875 山手店 ☎391-9314
- 活伊勢海老料理 **中納言**
神戸プラザホテル店 ☎331-7918 元町東店 ☎392-1685
- 懐石料理 **楽珍**
阪急西口店/阪急三宮西口北レインボープラザ3-4F ☎321-5200
宴会場/神戸三宮生田筋 西村ビル3-4F ☎332-1717
- 鰻料理 **青柳**
中央区元町通3-63 ☎331-2292

日本料理 しげ松

- 中央区加納町4-9-11 ☎332-2285
- 生そば・寿し **丸万**
中央区中山手通1-27-11 ☎231-7291
☎221-8379
- 料亭・ラウンジ **北野異人坂**
中央区北野町2-9-22(三本松不動北) ☎222-2001
- ステーキハウス **グリル青山**
中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎391-4858
- スカンティナ料理 **ゴックスタッド**
と世界の民族音楽の店
中央区山本通3-1-2 回教寺院前 ☎242-0131
- ステーキラウンジ **果林**
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎331-4558
- すていきハウス **長崎**
神戸市中央区布引町2-3-16 ☎221-1086
- ステーキ **花**
中央区布引町4-2-7 神戸花ホテルB1 ☎221-1087
- メキシコ小料理亭 **ティファナーナ**
中央区中山手通1-21-13 ☎242-0043
パルコポラスビル1F
- フランス料理 **ピストロドゥリヨン**
中央区山本通2-13-6 ☎221-2727
- イタリアン **パデリーナ**
レストラン
中央区北野町4-1-12 異人館倶楽部 ☎222-5380
- ポリネシア料理 **フィッシャーメンズポート**
焼肉
神戸港第4突堤ポーターミナル ☎331-0301
- レストラン **三光**
中央区北長狭通2丁目8の6 ☎331-0226
☎321-5861
- ステーキハウス **れんが亭**
中央区下山手通2-5-5 ☎331-7168
- BARBECUE & STEAK **六段**
中央区元町通3-8-4 ☎331-2108
- フランス料理と神戸ビーフ **レストランフック**
フランス風中継料理
中央区栄町通2-9-11 ☎321-3453
321-3207, 332-4129
- ドイツレストラン **ハイデルベルグ**
中央区山本通2-8-15 ☎222-1424
ローズガーデン2F
- ドイツワイン・コーヒー **ローテ・ローゼ**
ブティック
中央区北野町4-9-14 ☎222-3200
- 韓国宮中料理 **鳳仙**
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル6F ☎391-2147
- スペイン料理 **エル・ソル**
神戸市役所前・フラワーロードビル1F 東側 ☎232-3636

★各国料理

- レストラン **やまと**
中央区生田町1-4-20 ☎242-2020
- シクロフード料理 **ぶはら**
スパイスレストラン
三宮町2-3-9 タキビル2F ☎331-1734
- 神戸ビーフレストラン **和黒くわっこく**
三田肉通 神戸肉通協議会
中央区中山手通1-24-1 ☎222-0678
ビルサイドテラス1F
- ココナツ & ローストビーフ **ガストライト**
神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111
- フラメンコとスペイン料理 **エル・パンチョキタノ**
中央区北野町3-2-4 ☎241-1344
アールド・マナシオン1F
- 中国料理 **萬壽殿**
中央区中山手2-20-4 ☎231-4531
- フランス料理 **ルー・サロメ**
中央区中山手通2-3-7 ☎392-1251
第2穴門亭ビル1F
- 北イタリア料理 **ベルゲン**
中央区山本通2-3-2 ☎241-6952
- SAPPORO BEER RESTAURANT **ニューミュンヘン神戸大使館**
三宮生田ロード ☎391-3656
- ステーキハウス **伊藤**
中央区御幸通7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031
- 炭焼ステーキ **GOONY KITANO(グーニ)**
フランス料理
中央区北野町4丁目 ☎242-2562
- 神戸風レストラン **能芭亭**
中央区北野町2丁目1-10 ☎291-0661
- フランス料理 **シャンテクレール**
三宮ターミナルホテル4F ☎232-1682
- フランス珍味料理 **トゥールドール**
中央区諏訪山公園展望台 ☎241-0168
- ステーキ & ドリンク **神戸館**
中央区下山手通2-2-9
アマツビル1F ☎321-2955
- 広東料理 **神戸元町別館牡丹園**
元町通1丁目協和銀行北側小路西入る ☎331-5790・6611
- レストラン **ラ・ターブル**
中央区山本通3丁目3番8号(パルビルB1) ☎241-3170
- 海老料理 **伊勢エビ屋**
中央区北野町4-6-8 ☎222-0766
- チリ料理 **グラン・ミカエラ・イ・ダゴ**
中央区中山手通2-17-12 ☎241-0367
- ★喫茶
- 珈琲館 **たちばな**
中央区元町通3-9-2 ☎391-1051
- サロンドティ **カレット**
元町一番街 ☎321-1739
- カフェ **ラセール**
新聞会館1F ☎221-8155

- ケーキ & 喫茶 **アンテノール**
北野本店 / 中央区北長狭通2-22-13 ☎242-3797
- 神戸店 / 中央区北長狭通1-10-6 ☎331-8640
- 喫茶 **ガーデニア**
中央区三宮町3-8 大和ビル ☎392-4004
中央区東町113-1 大和ビル1F ☎321-5114
- LE CAFE **ガレ**
中央区山本通2-3-14 ☎242-7144
- 宮水のコーヒー **にしむら珈琲店**
中山手店・中央区中山手通1-26-3 ☎221-1872・231-9524
三宮店・国鉄三宮駅山側 ☎241-2777
センター街店・中央区三宮町10-27 ☎391-0669
北野店・山本通2-3-20 ☎242-2467
(会 員 制) 3F事務所 ☎242-1880
阪急・三宮東口山側 ☎332-5727
- 珈琲 **モーツアルト**
中央区山本通2-6-11 ☎241-3961
グランドマナシオン1F
- 珈琲 **ん**
中央区三宮町2-9-6(トアロード) ☎391-1589
- 喫茶 **英屋**
神戸国際会館隣側 ☎251-4562
- 喫茶 **葡葡屋**
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎391-9006
- 喫茶 **仏蘭西屋**
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎232-4643
- デザート喫茶 **ぶどうの木**
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎251-3331
- ウイーン菓子 **モーツアルト三宮**
中央区磯上通8-1-29 ☎251-3616
カサベラビル1F
- ウイーン菓子 **モーツアルト元町**
中央区三宮町3-1-3 ☎332-0886
神戸大丸山向い
- 茶房 **ナイ**
中央区下山手通6丁目2-7 ☎341-7376
- 喫茶 **モンブラン**
フラワーロード市役所前KEビル1F ☎231-3605
- コーヒーラウンジ **カフェ・ド・パリ**
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111
- TEA ROOM & LITTLE SHOP **ファミリア北野坂ハウス**
中央区北野町2-8 ☎222-3535
- 純喫茶 **元町サントス**
中央区元町通2-3-12(元町通1番街浜側) ☎331-1079
- コーヒーラウンジ **City of City**
中央区三宮町3-9-1 ☎331-1117
- ティ&スナック **エポック**
中央区元町通3-8-8(浜側) ☎331-3694
- 喫茶 **テルミーニ**
中央区国鉄元町駅横内 ☎332-1682
- 炭火焙煎珈琲 **珈琲倶楽部**
神戸市中央区北長狭通1-10-6(生田筋)
ムーンライトビル1F ☎332-2016

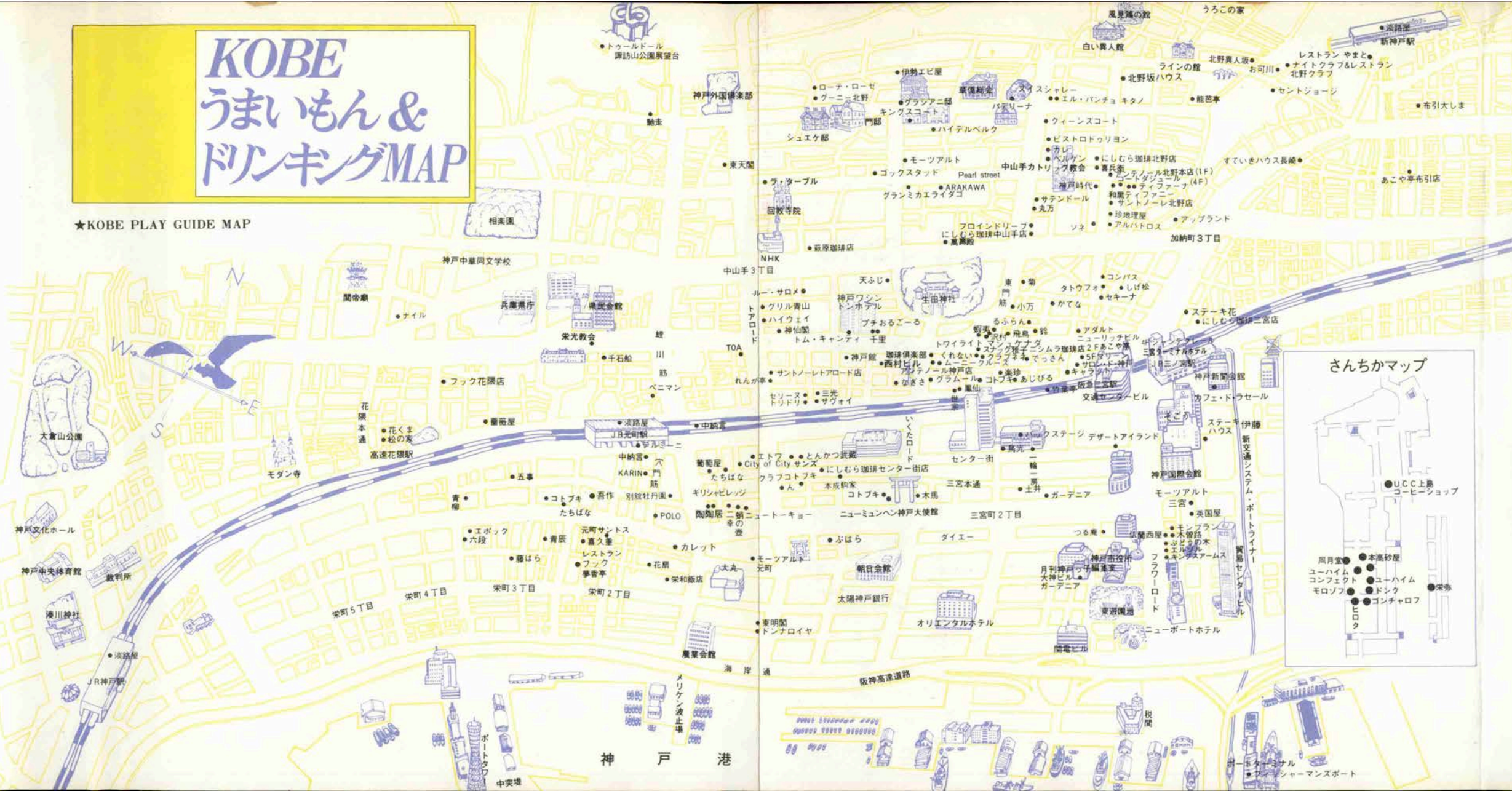
- 炭火焙煎珈琲 **萩原珈琲店**
神戸市中央区中山手通2-21-3 ☎232-1457
- Saion & Cafe **BLUE MOUNTAIN**
神戸市灘区八幡町4-6-16 ☎391-3822
(阪急六甲駅下車南口西南約3分)
- TEA LOUNGE **T/O/A**
神戸市中央区下山手通3-1-15 ☎331-4412
- フルーフショップ **ベニマン**
フルーフバー
神戸市中央区北長狭通4丁目3番24号 ☎331-8584
- コーヒー **CARAT**
キョラット
阪急三宮駅東口山側 白鷺ビル3F ☎331-5141
- アイスクリーム **Tatoufo(タトウフォ)**
中央区加納町4-7-7 ☎392-7425
- ★CLUB
- club **飛鳥**
中央区中山手通1-2-6 ☎331-7627
- club **小万**
中央区東門筋中島ビル3F ☎391-0638・4386
- club **なぎさ**
中央区北長狭通2-11-2 ☎331-8626
- クラブ **ふるん**
中央区中山手通1-3-1 ☎331-2854
- club **Moon Light**
三宮・生田筋Club ☎331-0157 / Bar ☎331-9554
- club **コトブキ**
中央区三宮本通り ☎331-1875
- CLUB **NENE**
中央区北長狭通1-5-9 ☎331-4143・5625
- ★STAND & SNACK
- スナック **CÉLINE**
中央区北長狭通2-5-1 タイシンサンセットビル5F ☎332-6020
- レストランBAR **薔薇屋**
中央区北長狭通5-5-22 ☎351-4311
- サロ **アルパトロス**
中央区中山手通1-22-10 ☎231-3300
大和ナイトプラザ2F
- ブチジャン **エトワ**
“音楽の家”
中央区三宮町3-8-12 ☎332-1755
神戸アロード三宮センター街西入口スカイトアビル3F
- スナック **雅子**
神戸市中央区北長狭通1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

- Theater pub **トム・キャンティ**
中央区下山手通2-8-2 ☎331-2122
神戸ワシントンビル1F
- サロン **神戸時代**
中央区中山手通1-23-10 ☎242-3567
モンシャドウコトフキビル
- カクテルラウンジ **サヴォイ**
高梁山側 テキの店北 ☎331-2615
- ミュージック **サントノール**
ラウンジ
トアロード 中央区下山手通2-5-6 ☎391-3822
北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトプラザ6F ☎221-3886
- スタンド **千里**
中央区下山手通2-11-1 ☎331-4730
K. S. Mビル1F
- 素舌 **洞でっさん**
中央区北長狭通1-5-12 ☎331-6778
- STAND **マッシュケナダ**
中央区中山手通1-4-6 ☎331-5587
ユーベルビル4F
- Adult Disco **セキーナ**
中央区加納町4丁目7-11 ヲル北野坂ビル4F ☎332-0666
- 末広光夫の **ティファニー**
ミュージックサロン
中央区中山手通1-21-13 ☎4241-1771
- Wine and Something **珍地理屋**
中央区中山手通1-22-10 ☎242-0288
大和ナイトプラザ1F
- レジャービル **西村ビル**
中央区北長狭通2-12-10(生田筋) スーパー・ステーション
ランダムハウス45rpm 虎造坊 楽珍 エスカイクラブ
- スタンド **かてな**
中央区中山手通1-7-10 英健ビル1F ☎331-1316
- スナック **アダルト**
中央区北長狭通1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885
- スナック **トワイライト**
中央区中山手通1-4-4 ☎391-6878
ユーベルビル5F
- PRAIVATE SALOON **コートダジュール**
中央区中山手通1-22-113 ビルサイドテラス4F ☎222-7222
- ジャズハウス **木馬**
中央区三宮町1-4 横野ビルB1 ☎391-2505
- 韓国スナック **世宗**
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル3F ☎392-1727

KOBE

うまいもん & ドリンクMAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP



美味一品



10

おすすめの一品 ロウ ソン チャウ サム シン
露筍妙三鮮
(アスパラと魚貝類の妙めもの)



曾川英男さん 〈田崎真珠
大阪販売部次長〉

大阪が仕事の中心になって13年にもなる曾川さん。「落ちついた綺麗な店内で、おいしいものを食べさせる店は大阪にはあまりなくて…。どうしても神戸に足が向いてしまう。」と牡丹園には家族で、同僚でと月に3~4回は訪れる。何を料理しても大満足の味にしてしまうので、安心して注文できるのがなにより嬉しい、と好物を前に思わずニコリ。

当店は本店も支店もございません！

— 広東料理 —
神戸元町別館 牡丹園

元町通1丁目協和銀行北側小路西へ入る
☎331-5790・6611 11AM~8:30PM 第2,3水曜休(但し、12月は無休)



SHOPPING

初夏の風さわやか

KOBEでお買い物を…



•ベっ甲

太田べっ甲店

元町1番街山側 ☎33116195

べっ甲の裏側を利用したネックレスとイヤリング。お中元に贈ってもよろこばれそう……。



•手づくりの心をつたえる

Cascade

サンチカ店 ☎39113357

今春改装してフレッシュになったサンチカ店。一日五回焼きたてパンをお届けしています。



•画材・額縁

末積製額

トアロード・大丸前 ☎3311309

柳原良平の、神戸らしい港の風景。船に乗ったおじさんの顔がなんともユニーク。



•オーダーメイド・紳士服

アダムG(岡田巖)

神戸国際会館3F ☎23113575

この夏のお中元に、贈りものに、仕立て券付服地をご利用下さい

TAILOR
ADAM G

Summer
Season

この夏、
お気に入りのこの一品。



観音屋・純生チーズケーキ

美容と健康にご好評。
今年のお中元・ご贈答に
デンマークの味をどうぞ。
(1箱5個入り)。
全国各地への発送も承っ
ております。
元町本通3丁目山側
TEL (078) 391-4125



愛園・上海料理

上海家庭料理をつくって
35周年。安価で量もタッ
プリ、特に魚貝類は絶品
カニ・あさり妙めとカエ
ル妙めは、おすめの一品
です。2階は30人程の
宴会もできる。
中央区北長狭通 3-4-10
TEL (078) 331-3354



北野食堂・特選純神戸肉

大正ロマンをそのまま
再現したグルメスポット
炊事頭のご自慢は、舌が
とろけそうな純神戸肉。
付け合わせもお楽しみ。
中央区北野町4-8-3
TEL (078) 221-0168

蛸の壺No.2・トロピカルドリンク

ピナコラーダ、マイ・タイ
ブランターズ・パンチなど
のオシャレなドリンク
がふんわり美味なたこや
きにぴったりマッチ。今
年の夏はこのノリです！
中央区三宮町 3-3-1
TEL (079) 392-7256



トリドリ・オリジナルコース

トリドリのオリジナル
メニューは30種類です。
通の方にも、焼鳥は
もうひとつとおっしゃる
方にも、ご満足いただい
ております。
中央区北長狭通 2-9-1
タイシンサンセットビル
2F
TEL (078) 391-3028



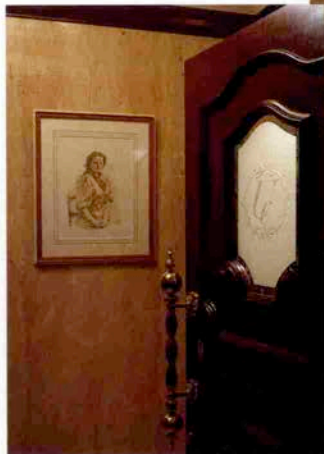
三喜砂屋
フルーツ大福
白妙のお餅に色とり
有彩の味

イチゴとあずき、
イチゴとカスタードクリーム、
キイウイとあずき 組み合わせの
味が新鮮 1個150円
中央区三宮町118111053
TEL (078) 331114715

THE 3rd ANNIVERSARY



MEMBER'S CLUB UN



3周年に感謝の気持ちをこめて……。

遊び心のわかるエグゼクティブのサロンとして、
ご愛顧をいただき3年目を迎えさせていただきました。
シャレた会話と心地よい酔い、
そしてロマンのある夢空間——クラブアン。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

●6月22日㊤23日㊤は閉店3周年感謝デーとさせていただきます。

クラブアン

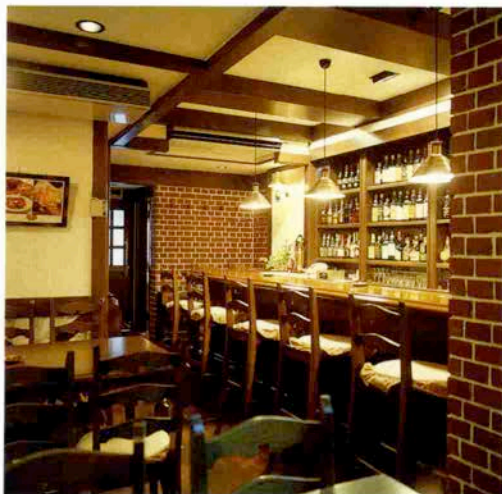
〒650 神戸市中央区下山手通2丁目11番1号
K.S.Mビル6F PHONE(078)332-5665

スコッチには ローストビーフ!

酒の肴の関係。これはまた人と歴史が培ってきた絶妙なる組み合わせ。スコッチの横にはローストビーフが並ばなければ取まりがつかない。各種スコッチと英国家庭料理がゆっくり味わえる店、それが「BUTLER」です。



- ランチメニュー(7種類)
¥800(ハヤシライス)~¥2,500(ローストビーフ)
 - ハウスウィスキーセミダブル ¥650
 - Fish & Chips ¥1,000
 - カントリーオムレツ ¥700
- 11:00~14:00 17:00~24:00 日曜休



PUBLIC HOUSE
BUTLER

神戸市中央区三宮町2-9-2
TEL 078-392-5280



café

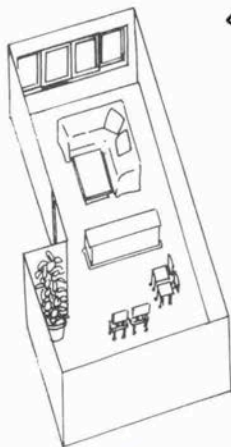
toyamaya

新しいときめき

くつろぎ

いま、ここに

ゆったりとしたスペースの中でアートに
包まれる。40席の喫茶スペース。個展・
展示会など多目的に御利用いただけるア
ートホール。そして画廊。六甲から新し
いときめき、くつろぎをお届けします。



神戸市灘区宮山町3-1-23

遠山屋ビル(阪急六甲北側西)

1F 喫茶 9:00A.M.~8:00P.M. 日曜定休

2F 多目的貸ホール

詳細はお問合せ下さい。

TEL 078-881-6440

ヨーロッパ貴族の
雰囲気味わえる店・「和院」!



厳選された銘酒とヨーロッパ伝統の最上の銘器。これだけでも目の保養になるのに、それらを知りつくした主人が、その心と楽しみ方を気軽に教えてくれる。

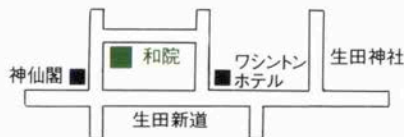
銘酒と銘器と銘人、そして貴方が一体となって奏でるここではか味わえない贅沢な空間。

日常から離れてくつろぎたい方にうってつけの店。

創業30有余年、今も昔も変わらず「和院」には豊かな寛ぎがあります。

一度はベルシャ絨毯を踏んでみたいと思うあなた——「和院」のドアをノックしてみては？

ご予算はお1人様5000円ぐらいで…ご相談に応じます。



神戸市中央区下山手通
2-12-15 竜成ビル2F
PHONE 078-391-5037

和院



交通至便な三宮の中心地で、昔ながらの本場讃岐の味をお楽しみください。小人数の歓迎会にも最適です。



あこや亭
三宮店

中央区北長狭通1丁目2-13 ニューリッチビル2F 阪急三宮東口山側
TEL (078) 332-3003
11:00AM~3:00AM (日曜は9:00PMまで) 年中無休 ご宴会30名様まで



シックムード漂う落ちついた店内で飲むサイフォンコーヒー。くつろぎの中に深い味わいが楽しめます。

 **カフェドラセル**
LASSERE

中央区雲井通7丁目 神戸新聞会館1F
☎221-8155



ウッディな雰囲気です。低料金のフランス風西洋料理を!!
夜のお食事は御予約の上、お越し下さいますよう。
パーティ、予約受付は、飲みもの達 3,000円より

レストラン サルテ

RESTAURANT SALUTE

風見鶏の館を西へ50m・白い異人館の山側
14-13, 3chome kitano-cho chuo-ku kobe-city
phone BF/(078)251-9060 毎月曜休 AM11:00~PM9:00



「落ちついて、お酒とおしゃべりが楽しめる。控え目なスタッフも魅力」と、加戸奈緒美さん(左)と松本直美さんは中学時代の同級生。

JAZZ & WHISKY HOUSE

SATINDOLL

中央区中山手通1 富士産業ビル1F
☎ 242-0100 無休

T
A
S
T
E
O
F
K
O
B
E



ギャラリー あじさい

神戸市中央区三宮町1丁目8-1-305 さんプラザ3F
☎(078)331-1639・1067
(A.M.11:00~P.M.6:00)

ギャラリー ビブレ **vivre**

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目5の26
三宮ビブレ21ビル7F
ビブレカルチャーセンター内
☎(078)331-6446(代) 331-7460

〈貸画廊使用規約〉 ●会期 / 6日単位(水曜~月曜)
●時間 / 午前11時~午後7時 ●使用料 / ¥150,000

——大丸前——

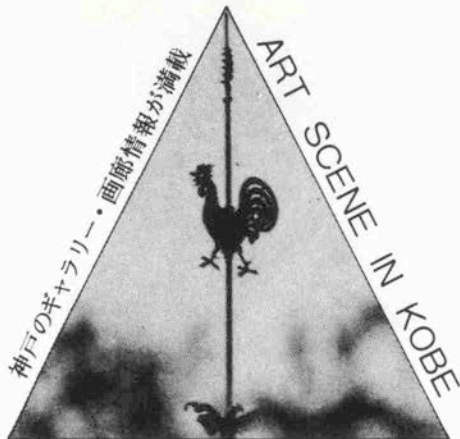
たじま画廊

〒650 神戸市中央区三宮町3丁目1~8 大丸前 株服部2F
TEL078-332-0733

画廊 薬師

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目6-3
☎(078)391-4137

10:00~19:00
最終日 17:00迄
月曜休館



KOBE GALLERY GUIDE

神戸ギャラリーガイド

サンバル 市民ギャラリー

〒651 神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンバル4階
TEL. (078) 231-1166・2233

AM10:00~PM7:00(最終日PM5:00まで) 木曜日休館

〈サンバル市民ギャラリー〉

- 5 / 29 ~ 6 / 3 水彩連盟兵庫支部展
- 6 / 5 ~ 6 / 17 神戸書道専門塾展
- 6 / 19 ~ 6 / 24 新日洋会新鋭選抜展
- 6 / 26 ~ 7 / 1 第4回柿葉会展

〈サンバル miniギャラリー〉

- 5 / 29 ~ 6 / 3 第31回個展たむらみつお
46歳の絵画展
- 6 / 5 ~ 6 / 24 未定
- 6 / 26 ~ 7 / 1 神戸まつりふれあい中央
カーニバル入賞作品展

ミッシェル・ヴァン チュール 日本で最 初の個展を北野で

色鉛筆だけ使った独特の技法で有名なフランス人画家「ミッシェル・ヴァンチュール」の個展が、4月26日～5月5日、ギャラリード・ラ・ベで開かれた。

カキヤムール貝、木の根、レモンなど地味な静物を題材に、何色もの色鉛筆を使ってぬり重ねていくという技法で、今回は最近2年間に仕上げた40点の作品が展示された。「色鉛筆は、油絵とちがって単純な道具で自分自身を表現できるのが



ミッシェル・ヴァンチュールさん魅力ですね。神戸の町は、人間的で優しいという印象です。」とミッシェルさん。前日のオープニングパーティには、フロンソワーズ・モレシャンさんも顔を出した。

フランス菓子のパティ スリー・ジャン・ム ーランがオープン

フランス料理レストランのジャン・ムーランが、お菓子の店をオープンさせた。小じんまりはしているが明るい店内では、ケーキと喫茶が楽しめる。レストランが開いたお店だけあって料理のデザートとして通用する、他のお店とはちょっと違う味だとか。

店長の光月さんは、以前東京のホテルにいらっしゃった方で、このたび生まれ育った神戸でお店を開くことができた。



光月範明店長

「ムースはやわらかく水々しく、ケーキは他のお店より少し甘めです。」だとか。ほかでは味わえないレストランの味とフーシェンのお茶をどうぞ。

■パティスリー・ジャン・ムーラン
定休日・水曜 中央区山本通3丁目16-16
☎231-0388

フランス料理
北野クラブ
中央区北野町1丁目5-7
☎222-5123
11AM～2:30PM
(ランチ/クイーンズランチは2:30PMまで)
5PM～10:30PM(ディナー)

WOODY FASHIONED STYLE
RESTAURANT SALUTE
レストラン サルエテ
中央区北野町3丁目14-13
風見鶏の館を西へ50M
☎251-9060 11AM～9PM 月曜休

COFFEE & SOUVENIR
うろこの家
中央区北野町2丁目
☎242-6530

異人館のユーハイム
ラインの館
中央区北野町2丁目10-24
☎222-6266
10AM～6PM 第3木曜定休

神戸割烹
お可川
中央区北野町1丁目5-10
☎222-3511
11AM～9PM

スカンディナヴィア料理と
世界の民族音楽の店
ゴックスタッド
中央区山本通 回教寺院前
☎242-0131
5PM～0:00AM 水曜定休

フランス料理
グラシアニ
中央区北野町4-8-1
☎242-0597 火曜休 予約制

フランス料理
ゲーニー北野
中央区北野町4丁目
北野林マンションB1F
☎242-2562

手づくりのシフォンケーキと
サンドイッチ
ファミリア
北野坂ハウス
中央区北野町2(北野坂)
☎222-3535
11AM～6PM 月曜休

この春から
ニュースタイルオープン!
1階は一品料理・お好焼きコーナー・カラオケルーム、2階は会席料理。特に一流の板前が腕をふるった会席料理は、気の張る接待にもご満足いただける内容です。
料亭・ラウンジ

フランス料理
ビストロデュリオン
中央区山本通2丁目13-6
☎221-2727
正午～10PM 月曜休

英国風レストラン
St. George Japan
中央区北野町1丁目2-17
☎242-1234
11AM～4PM(ランチタイム)
5PM～11PM(会員制)

会員制レストラン
インターナショナルゾーン
CASABLANCA CLUB
カサブランカクラブ
中央区北野町3-1-6
☎241-0200・222-0182(パピヨン)
入会金10,000円 お食事 2,000円(17:00～24:00)
(フルコース)

北野異人坂
中央区北野町2丁目9-22
☎222-2001
11AM～6PM(ティー&ランチタイム)
6PM～11PM(料亭&ラウンジタイム)

ギャラリー・ティールーム
神戸時代
中央区中山手通1丁目23-10
モンシャウトコブキビル
☎242-3567
11AM～5PM(ティータイム) 土曜休
6PM～12PM(ドリンクタイム) 日祝休

フランス料理
ジャン・ムーラン
中央区北野町3丁目1-1
☎242-4188
11:30AM～2PM
5PM～10PM 水曜休

★北野クラブ

★お可川

★セントジョージズビル

N

坂のある町・散歩道
KITANO

